第4回 地域づくり小委員会 資料

≪ 目 次 ≫

- 1. 地域づくり小委員会の目標
- 2. これまでの地域づくり小委員会開催経緯
- 3. 今後議論したい内容のまとめ

【目標達成に向けた施策】

~自然再生を通じた地域づくりの推進~

地域産業と連携した湿原の「ワイズユーズ(賢明な利用)」により、釧路湿原を保全・

再生することによって、将来にわたり地域産業が豊かになる取り組みを進める。

成果目標

自然再生と地域の産業・ 文化の振興を両立

湿原利用のルールづくり

地域住民や来訪者における 環境負荷軽減策等の 認知·定着

行為目標

観光などの地域振興による湿原の賢明な利用

地元産業との連携の検討

湿原の利用に関するガイドライン・ ルールづくり 産業やくらしにおける環境や景観への配慮

2. これまでの地域づくり小委員会開催経緯(1/2)

■第1回地域づくり小委員会 (平成28年1月27日(水) 13:30~15:30)

出 席 者	委員:38名 (個人14名+団体16名+関係行政8機関)
内容	 釧路湿原自然再生協議会について 釧路湿原で行っている自然再生事業について 釧路管内の観光の現状について 地域づくり小委員会の進め方について

■第2回地域づくり小委員会 (平成28年9月28日(水) 13:30~15:30)

出 席 者	委員:27名 (個人9名+団体12名+関係行政6機関)
内容	1. 第1回地域づくり小委員会のまとめの報告について 2. 地域づくり小委員会参加団体の取組状況の報告について 3. 地域づくり小委員会の当面の検討事項に係るアンケート実施結果について 4. 今後の地域づくり小委員会の進め方について











▲第1回地域づくり小委員会

▲第2回地域づくり小委員会

2. これまでの地域づくり小委員会開催経緯(2/2)

■第3回地域づくり小委員会 (平成29年2月14日(火) 13:00~16:00)

出席者 委員:36名 (個人14名+団体15名+関係行政7機関)

内 容

≪ワークショップ≫

1. 地域づくり小委員会参加委員の活動内容の情報共有について

2. 地域づくり小委員会で議論したい内容等について

6つの班に分かれ ワークショップを行 いました。

▼ ワークショップ内容

①活動情報の共有



釧路湿原とその周辺地域で取り組まれている活動の情報を共有を目的として、1枚の地図に各委員が知っている情報を出し合いました。

②議論したい内容について協議



今後、地域づくり小委員会で議 論したい内容や、課題について各 班で意見交換を行いました。

③全体共有



最後に各班で話しあった内容 について発表を行い、全体共有 を図りました。

3.今後議論したい内容のまとめ

- ◇第2回 地域づくり小委員会 アンケート結果
- ◇第3回地域づくり小委員会 ワークショップ意見

地域づくり小委員会「4つの行為目標」

1:観光などの地域振興による湿原の賢明な利用

観光

2:地元産業との連携の検討

産業連携

3:湿原の利用に関するガイドライン・ルールづくり

ルール

4:産業やくらしにおける環境や景観への配慮

環境·景観

議論された達成の時期



「観光商品開発」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
1	◆観光商品開発 (アクティビティ開発:川遊び、飛行船遊覧、 フットパス&ホースライディング・鉄道開拓軌道、 ホバークラフトなど) 観光	 釧路川の川下り(オールシースン) 自然再生箇所を利用した体験活動(公共施設見学ツアー) 鶴居どさんこ牧場 星空ウォッチング 鶴居村 農泊推進事業

「観光客向けインフラ整備」に関する議題

_ E/L	既儿谷門けイクノノ走禰」に因する成と			
No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容		
2	◆案内看板の作成について・統一したデザイン・多言語表記観光環境・景観	 「視覚障害者、外国人向け音声コード[※]」による多言語対応 ※文章表示・読み上げ機能を持つ2次元バーコード 国立公園内の看板等の規程: 「釧路湿原国立公園管理計画書」 多言語標記の統一: 運輸局事業と釧路市事業で整理されている 		
3	◆レンタカーとレンタル転車の連携◆コインロッカー整備◆トイレ整備観光 産業連携	● かわまちづくり支援制度(かわたび北海道) [北海道開発局] ● くしろサイクルツーリズム推進協議会		
4	◆湿原に行くための交通手段確保 (学校行事で湿原に行けるバスなど) 観光			
5	◆湿原(泥炭)体験エリアの設置 ^{観光}	● 幌呂地区湿原再生箇所での現地見学		
6	◆アクティビティ施設の建設 ハット(宿泊小屋)・滞在施設・魚類観察施設期 親光			
7	◆岩保木水門の開放 (カヌー往来ができるように) 長期 環境・景観 光			

「観光客向けインフラ整備」に関する議題

【協力内容】 北海道開発局

- 河川空間、河川施設等を活用した観光・地域づくり支援 (河川占用における規制緩和)
- 河川施設等の利活用の推進
- 自然再生による観光支援 (自然再生箇所の現地見学(出前講座)・公共施設見学ツアー・ 釧路川茅沼地区自然観察路(木道)の観光利用)

「観光広報・PR」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
8	◆情報発信サイトの一元化 - アクティビティ情報とコーディネート機能 - アクセス情報(地図・時刻表) - 冬期の魅力・森林浴効果等のPR - 開拓期の暮らしなどの記録 - 多言語表記 観光 産業連携 環境・景観	
9	◆旅行代理店等へのPR ◆観光ニーズ調査・釧路湿原アクティビ 短 ティーカレンダー 観光 産業連携	● 観光客アンケート調査 [サルルンガード・タンチョウコミュニティ]

【協力内容】 北海道釧路総合振興局

- ●Facebook〈日·中(繁)・英〉を利用した情報発信
- ●GO KUSHIRO(多言語対応観光ホームページ)を利用した情報発信
- ●道内外における観光プロモーション・PR

「湿原PRイベント企画」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
10	◆パネル展の開催 観 光	 ◆くしろエコ・フェア [主催:実行委員会]:パネル展示 ● 釧路市生涯学習フェスティバルまなトピア [主催:実行委員会]:パネル展示 ● 市町村等が行う各種イベント会場でPR活動 ● 釧路空港・釧路地方合同庁舎・イオン釧路昭和パネル展示
11	◆湿原イベント (カヌーマラソン、湿原アート、世界ジャンボリー大会) 観光	釧路川100kmカヌーマラソン [主催:実行委員会]釧路湿原マラソン [主催:釧路市ほか]釧路湿原縦断ウォーク [主催:実行委員会]鶴の絵コンテスト

「ガイド育成」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
12	◆ガイドの資格制度・登録制度 ・カヌーや自然ガイド等 ・マルチな言語を話せるガイド	● 北海道知事認定「北海道アウトドアガイド」
13	◆カヌーガイド講習の実施 観光	● リスクマネジメント講習(カヌー)の実施
14	◆コーディネーター・通訳者の育成と、各施設への 配置 (湿原再生の取り組み・各種アクティビティー) 観光 産業連携	● 標茶高校 観光ガイド実習

【協力内容】 北海道釧路総合振興局

- ●『北海道アウトドア資格制度(道)』に係る情報提供
- ●『全国通訳案内士(観光庁)』に係る情報提供
- ●『ガイド育成事業(根室・オホーツク・釧路振興局)』 ~ガイド事業者向けセミナーの実施

「パンフレット・ガイドマップ作成」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと		参考となる取組内容
15	◆観光モデルコースの作成	短期	●「グリーンツーリズム標茶町MAP」(「地域づくり総合 交付金」活用し標茶町任意団体が制作)
16	◆「日本一の釧路湿原」冊子の作成	観 光	
17	◆釧路湿原流域ガイドマップの作成	観 光	●「鶴居村釧路湿原流域ガイドマップ」発行:「鶴居村・ 釧路湿原流域ガイドマッププロジェクト」
18	◆トイレマップを作る	短期	●「釧路川におけるトイレのあり方検討会」(再生普及 小委員会ワーキンググループ)

「啓発活動(環境への配慮)」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
19	◆観光客への利用ルールの啓発 (ツアーバスの中でルールを説明・パンフレットを作成する) 観光 ルール	
20	◆湿原啓発の清掃イベント 環境・景観	 釧路湿原国立公園クリーンデー [主催:釧路湿原国立公園連絡協議会] 釧路湿原クリーンデー [主催:釧路湿原を美しくする会標茶支部] 釧路湿原カヌーミーティング [主催:釧路川カヌーネットワーク]

「ガイドライン・ルール作成」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと		参考となる取組内容
21	◆湿原利用に関するガイドライン作り	長期ルール	
22	◆カヌー利用	リレーリレ	●「釧路川保全と利用のカヌ―ガイドライン」 (再生普及小委員会ワーキンググループ)
23	◆釣り利用	السال	● 「フィッシングルールブック」(北海道水産林務部発行)
24	◆写真・ドローン利用	بال—بال	● 無人航空機(ドローン、ラジコン機等)の安全な飛行 のためのガイドライン(国土交通省)
25	◆貴重動植物の保護(イトウ)	ルール	● 猿払イトウ保全協議会● 南富良野町イトウ保護管理条例
26	◆貴重動植物の保護(サンショウウオ)	リレー リレ	● リーフレットとガイドブック(2009年3月環境省)
27	◆貴重動植物の保護(タンチョウ)	بال—بال	● 冬の給餌場づくり
28	◆冬のレンタカー (海外道外の人へ向けたもの)	観光ルール	● 冬道運転リーフレット (北海道外国人観光客ドライブ観光促進連絡協議会) 13

「ガイドライ・ルール作成」に関する議題

【協力内容】 北海道開発局

- 保全と利用のカヌーガイドラインの作成
 - ➤河川情報の提供(地形・自然・水位など)
 - ➤ガイドラインの作成支援

「環境教育」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
29	◆教科書(マニュアル)の作成	● フィールド学習の支援・小学校の副読本との連携 (再生普及小委員会学校支援ワーキンググルーフ)
30	◆体験型教育の支援 ・地域の子ども達が湿原をガイドする機会の支援 ・子供の職業体験(酪農工場など) 観光 産業連携	● 標茶高校 観光ガイド実習
31	◆湿原検定	● くしろ検定(上級・初級)[主催:釧路商工会議所]

【協力内容】 環境省

- 自然保護官等が講師として協力支援
 - →環境省施設での研修対応 (釧路湿原野生生物保護センター、温根内ビジターセンター・木道、 塘路湖エコミュージアムセンター、達古武地域自然再生事業地等)
 - ➤出張講座

「財源確保」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
32	自然保全料の徴収 (入場料やマップやグッズ売上げなどに自然保全料などを含める)	

「湿原活用した商品開発」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
33	湿原内の生き物たちの有効活用 (湿原食品(ジャムや香料)・食品加工・ミズコケなど) 産業連携	● 北海道立総合研究機構による未利用牧草地の研究
34	ご当地料理 (地元の食材を使った「釧路鍋」の創作) 観光 産業連携	● 釧路おもてなしグルメフェスタ [主催:同実行委員会]

「環境保全活動への企業(産業)協力」に関する議題

No	議論したいこと・やりたいこと		参考となる取組内容
35	企業(産業)イメージ向上 ・湿原保全サポーター証の発行	長期産業連携	「ワンダグリンダ・プロジェクト」(再生普及小委員会)企業寄付活動(日専連釧路・日本バーテンダー協会 釧路支部・(株)福原・イオン北海道(株)など)羽幌町「シーバードフレンドリー認証制度」

「啓発活動(環境への配慮)」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
36	啓発活動 (湿原への土砂流出・森林伐採、各産業の従事者との 意見交換) 産業連携 ルール 環境・景観	● 達古武湖の再生に向けた啓発資料 森林所有者・農家関連事業者向け「環境省」

「連携・協力体制」に関する議題

No.	議論したいこと・やりたいこと	参考となる取組内容
37	連携のためのフレームづくり ・湿原をフィールドとする活動者との連携 ・各産業分野との連携 ・阿寒・摩周国立公園との連携 ・協議会を小規模な予算・組織で運営する 体制の協議 観光 産業連携 ルール 環境・景観	

【協力内容】 環境省

● 関係機関や人材等の交流、イベント等の連携を支援

4. (参考)実施に向けたフロー(案)

